

# 股関節の解剖（筋肉・運動）

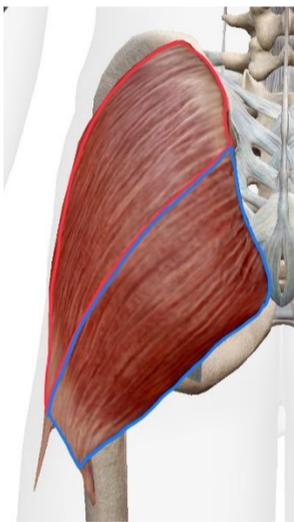
## 股関節に付着する筋（大殿筋）

図1



- ・ 図1の大殿筋は寛骨・仙骨から大腿骨に付着する臀部後面を覆う大きな筋肉で、**上部繊維**と**下部繊維**に分けられます。

図2



- ・ 図2は、大殿筋を**上部繊維**・**下部繊維**ごとに線で区別しています。
- ・ **上部繊維**は股関節の伸展・外転に作用します。
- ・ **下部繊維**は股関節の伸展・内転に作用します。

## 股関節の運動（大殿筋の作用）

- ・ 股関節では、大腿骨に付着する筋肉が働くことで、下記の運動が生じます。



- 屈曲**：腸腰筋, 大腿直筋
- 伸展**：**大殿筋**（**上部**・**下部繊維**）
- 内転**：長内転筋, 短内転筋, 大内転筋, 恥骨筋, 薄筋, **大殿筋下部繊維**
- 外転**：小殿筋, 中殿筋, 大腿筋膜張筋, **大殿筋上部繊維**
- 内旋**：小殿筋前部繊維, 中殿筋前部繊維, 大腿筋膜張筋
- 外旋**：梨状筋, 上双子筋, 下双子筋, 大腿方形筋, 内閉鎖筋, 外閉鎖筋